

野原中学校 英語科 シラバス

3年間のねらい、学習目標

- 1、外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深めよう。
- 2、外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけよう。
- 3、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を身につけよう。

〈第1学年〉

学習到達目標 観点と観点別学習状況の評価資料

- コミュニケーションへの関心、意欲、態度—① 授業態度
② 音読、小テスト
③ 提出物(ノート、ワーク、プリント等)
- 表現の能力 — 定期テスト、自己表現活動
- 理解の能力 — 定期テスト、リスニングテスト
- 言語や文化についての知識、理解 — 定期テスト

年間シラバス（１年間の学習予定表）

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点等
1 学 期	Let's Start ①あいさつ ②簡単な自己紹介 ③身の回りにある英単語の学習 ④英語らしい音の学習 Program 1 ①②③アルファベットの学習 Classroom English 辞書を引いてみよう Program 2 ①情報を伝え合う。 ②相手がどんな人かたずねる。	①あいさつ ② My name is ～. Nice to meet you. ③身の回りのものを英語で ④英語らしく発音する単語 ①文字と小文字 ②アルファベットの文字と発音の関係 フォニックスの基本 ③大文字/小文字 Stand up. Sit down. Open your books. Close your books. Repeat after me. 辞書の基本的な使い方 be 動詞（肯定・疑問・否定）	・積極的に友だちに話しかけたり、相手の話を聞いたりする。 ・英語らしい音に慣れる。 ・アルファベットを正しく発音したり、書いたりする。 ・発音とつづりの関係に興味を持つ。 ・指示通りに反応する。 ・英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

	単語・文の書き方 数の言い方 Program 3 ①自分に関する情報を伝える。 ②相手に好きなものをたずねる。 アクションコーナー 曜日と天気の違い 転校生への質問 Program 4 ①休日に何をするのか質問する。 ②情報を伝える。 ③数をたずねる質問をする。 自分のことを話そう 英語の掲示・標識など Program 5	単語の書き方，文の書き方の約束事 語，連語，慣用表現 数字，年号，年齢，電話番号 一般動詞（肯定・疑問・否定） 語，連語，慣用表現 一般動詞 walk, run, stop, put 語，連語，慣用表現 曜日の歌 I like ~. Do you drink ~? No, ~. f, r, th つづり字と発音の関係 What, How many の疑問文／単数・複数の違い I am _____. My name is _____. I'm from _____. I'm in the ____ club. I have _____. I like _____. I speak _____. I play _____. Wash Your Hands / Watch Your Step/ Don't Run. / Be quiet.	・ be 動詞の用法を正しく身につけ，運用する。 ・ 単語，文を正しく書く。 ・ 数字を正しく伝えたり聞き取ったりする。 ・ 一般動詞の用法を正しく身につけ，自分の好きなことやふだんすることについて表現する。 ・ 言われたとおりに動くことができる。 ・ 曜日，天気の表現を身につけ，正しく発音する。 ・ 対話を聞いて，その概要を正しく理解する。 ・ What の用法を正しく理解し，運用する。 ・ 数を聞く表現を理解し，運用する。 ・ 自己紹介の表現を正しく理解し，まとまりのある英語で表現する。 ・ まとまりのある英語を読んで，内容を理解する。 ・ 命令表現を理解し，運用する。
--	---	---	---

	許可を求める・依頼する 人を紹介しよう Program 9 ①状況を説明する。 ②電話で状況を報告する。 ③今していることについてたずねる。 想像しながら読んでみよう	Can I ~? Can you ~? This is ____. He[She] is ____. He[She] is my ____. My brother[sister] ____. He[She] doesn't ____. This is my friend Miki. I ____. 現在進行形（肯定・疑問） 語，連語，慣用表現 Hello, this is ____. Hold on, please. 語，連語，慣用表現	・許可を求める，依頼する定型表現を正しく理解し，運用する。 ・自分の好きな人のことをスピーチの形式で表現する。 ・今していることを表す表現を正しく理解し，運用する。 ・電話の応答に必要な定型表現を覚え，運用する。 ・まとまりのある文章を読んで，内容を理解する。
3 学 期	Program 10 ①過去にしたことを説明する。 ②過去にしたことについてたずねる。 ③理由をたずねる。 買い物①（T シャツを買う） クイズ 知りたい情報を引き出そう Program 11 ①過去の事柄を説明す	一般動詞過去(規則)(肯定・疑問) / Why の疑問文，Because ~. 語，連語，慣用表現 イントネーション ①What's your name? How old are you? Where do you live? ②Greeting, Weather, Job, Family, Time, Address, Hobbies, Place, etc. 一般動詞過去(不規則)(肯定・疑問)	・過去時制の表現を正しく理解し，運用する。 ・Why ~? Because ~. の応答表現を正しく理解し，運用する。 ・買い物で用いる定型表現を覚え，運用する。 ・対話を聞いて内容を理解する。 ・既習の文法事項を復習して，運用する。 ・不規則動詞の過去時

	Program 3 ①条件についての情報を伝える。 ②必要か不必要かの考えを伝える。 誘う・依頼する・約束する スキット作りを楽しもう Program 4 Program 5 ①ものの存在を描写する。 ②物語の内容を説明する。 ③条件を説明する。	①助動詞 must ②have to ～ ③接続詞 that 語, 連語, 慣用表現 文 (疑問文), 助動詞 語, 連語, 慣用表現 ①There is / are ～. ②複文	・義務や禁止を表す表現を正しく身につけ, 運用する。 ・自分の考えを伝える表現を正しく身につけ, 運用する。 ・定型表現を正しく身につけ, 運用する。 ・既習事項を用いて積極的に対話を発展させる。 ・まとまりのある文章を読んで, 内容を理解する。 ・ものの存在を表す表現や, 時や条件を示す節の用法を正しく身につけ, 運用する。
2 学 期	Program 6 ①夢についての考えを伝える。 ②行動の目的を説明する。 ③ものを描写する。 インタビュー記事を書く Program 7 ①人の行動を説明する。 ②変化の様子を描写する。 ③人の行動を説明する。	①名詞的用法 ②副詞的用法 ③形容詞的用法 不定詞、イントネーション、音声変化 語, 連語, 慣用表現、不定詞 ①動名詞 ②SV(=look / become)C ③SVOO	・不定詞の用法を正しく身につけ, 運用する。 ・対話の内容から大切な情報を聞きとる。 ・まとまった内容の文章を書く。 ・動名詞の用法や, SVC, SVOO の文型を正しく身につけ, 運用する。

	道案内① 将来の夢を語ろう Program 8 Program 9 ①プロジェクトを相談する。 ②詳しく説明する。 ③活動や考えを説明する。 買い物③（シャツを買う）	語、連語、慣用表現 不定詞など 語、連語、慣用表現 ①比較級 ②最上級 ③原級 語、連語、慣用表現	る。 ・道案内で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。 ・既習事項を用いて、自分の夢をスピーチ形式で表現する。 ・まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。 ・形容詞の比較級や最上級、原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。 ・まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。 ・買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。
3 学 期	Program 10 ①行為について描写する。 ②好みについて説明する。 ③復習 賛成意見・反対意見を言おう Program 11 ①ものの様子を描写する。 ②ものの用途を説明する。 ③復習	①more, most を伴う形容詞 ②better, best の用法 接続詞、比較表現など ①受け身の構造 ②動作主のある受け身	・形容詞や副詞の比較級や最上級、原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。 ・自分の考えを、まとまりのある英語で表現する。 ・受け身の文を正しく身につけ、運用する。 ・サンプル説明文の構成を理解し、まとまりのある文章を書く。

	旅行ガイドの説明	受け身など、イントネーション	・受け身を用いたまとまりのある英語を聞いたり読んだりして、概要を理解する。
	Program 12	語、連語、慣用表現	・まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。

〈第3学年〉

学習到達目標 観点と観点別学習状況の評価資料

- コミュニケーションへの関心、意欲、態度—① 授業態度
② 音読、小テスト
③ 提出物（ノート、ワーク、プリント等）
- 表現の能力 — 定期テスト、自己表現活動
- 理解の能力 — 定期テスト、リスニングテスト
- 言語や文化についての知識、理解 — 定期テスト

年間シラバス（1年間の学習予定表）

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点等
1 学 期	Program 1 ①されたことを説明する ②完了したことを報告する ③完了したかをたずねる 旅行（機内で） Program2 ①継続していることを伝える ②経験したこと報告する ③調べたことを発表する Program3 ①特定の動作に対する自分の感じ方を伝える ②物事のやり方を知って	①受け身（過去） ②現在完了（完了/ 肯定） ③現在完了（完了/ 疑問・否定） 定型表現学習 ①現在完了（継続） ②現在完了（経験） ① It is ~(for 人) to ... ②know how to ~ チャンツを用いて	・受け身の表現を正しく身につけ、運用する。 ・「完了」を表す現在完了の用法を身につけ、運用する。 ・定型表現を運用する。 ・「継続」「経験」を表す現在完了の用法を正しく身につけ、運用する。 文法事項の用法を正しく身につけ、運用する。

	いるかを伝える ③他者に行動を依頼する 電車の乗り換え あの人にインタビュー Program4 戦争中の上野動物園のゾウ物語	③ask ~ to ... 目的地までの行き方をたずねる表現 ①現在完了②動名詞の復習 語、連語、慣用表現練習	電車図を見て運用する。 ペアワークで実演 まとまりのある英文を読んで、内容を理科する
2 学 期	苦情を伝える Program 5 ①呼称を説明する ②～を・・・にすると伝える ③いつ～が・・・か覚えていると伝える 電話での対話 Program6 日本の伝統文化についての報告 ①～している・・・と描写する ②～された・・・と説明する ③日本の文化を表現する Program7 山本敏晴さんのボランティア報告 ①人について説明する ②ものや事柄について説明する ③人や物、事柄について説明する。 アナウンス（駅、空港） Program8 自然エネルギーについての表現 ①ものや事柄について説	語、連語、慣用表現練習 ①主語＋動詞＋目的語＋補語(call A B) ②主語＋動詞＋目的語＋補語(make A B) ③間接疑問文 語、連語、慣用表現練習 ①現在分詞の後置修飾 ②過去分詞の後置修飾 ①関係代名詞（主格）who ②関係代名詞（主格）which ③関係代名詞（主格）that イントネーション、音声、区切り ①関係代名詞（目的格）which ②関係代名詞（目的格）that ③関係代名詞（目的格）省略	英文を読んで内容理解 ・文法事項で表される表現や間接疑問文の用法を正しく身につけ、運用する。 電話での表現を運用する。 後置修飾の用法を正しく身につけ、運用する。 ・関係代名詞 {主格} の表現を正しく身につけ、運用する。 ・要旨を正しく聞き取る。 関係代名詞（目的格）の表現を正しく身につけ、運用する。

	明する ②人やもの、事柄について説明する ③人やもの、事柄について説明する (関係代名詞の省略)		
3 学 期	Program9 マザーテレサの生涯 有名人の名言 卒業に向けて一思いを伝えよう Extensive Reading After Twenty Years	語、連語、慣用表現練習 音声 語、連語、慣用表現練習 語、連語、慣用表現練習	・まとまりのある英文を読んで、内容を理解する。 ・まとまりのある英文を聞いて、概要理解。 ・既習事項を用いて自分の考えや夢、お世話になった人へのメッセージ、中学校の思い出、将来の自分への手紙などを書く。 ・まとまりのある英文を読んで内容を理解する。